

KODENSHA

VARO DVD



ユーザーズ マニュアル

## ご注意

- (1) 本製品(プログラム、マニュアル)の内容の1部および、全部を弊社に無断で複写、複製することはその形態を問わず固く禁じます。
- (2) 本製品(プログラム、マニュアル)の内容は、製品の改良などにより将来予告なしに変更されることがあります。
- (3) マニュアルの内容については、万全を期して作成しましたがご不明な点や誤っている点などがありましたら弊社までご連絡いただけますようお願い致します。
- (4) 本製品の運用を理由とする損失、遺失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらず、一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

Microsoft、Windows、DirectX、Media Player は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Intel、Pentium および Celeron は Intel Corporation の商標または登録商標です。

AMD、K6、3D NOW!は Advanced Micro Devices,Inc の商標または登録商標です。

Dolby、AC-3は米国 Dolby Laboratories Licensing Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

その他記載されている会社名、製品名は各社の商標または、登録商標です。


















## ユーザーズマニュアルの構成

**ツールバー**  
オンラインマニュアルの閲覧に必要な機能を実行するためのコマンドが割り当てられたツールアイコンが並んでいます。

**文書ウィンドウ**  
VARODVDのマニュアルの内容が表示されます。文書中の青文字の語句には、関連するページへのリンクが貼られていますので、クリックすると直ぐに内容を閲覧することができます。

**ナビゲーションパレット**  
マニュアル中の各見出し語を羅列したもので目次としてご利用下さい。  
各見出しをクリックすると、その見出し語のページが文書ウィンドウに表示されます。

## ツールバーの各アイコンの機能

	PDFファイルを開きます。	
	画面に表示しているPDFファイルの内容を印刷します。	
	「しおり / サムネール」の表示 / 非表示を切り替えます。	
	マニュアルの閲覧は、このボタンが押された状態で利用します。	
	このツールを選択後、文書ウィンドウ内をクリックすると拡大表示されます。	
	文書ウィンドウ内のテキストが選択できるようになり、クリップボードへコピーできます。	
	先頭ページを表示します。	 最終ページを表示します。
	1つ前のページを表示します。	 1つ次のページを表示します。
	1つ前に閲覧したページに戻ります。	
	1つ前に閲覧したページに進みます。 (  で前のページに戻った場合に有効です。 )	
	文書ウィンドウに実際のドキュメントのサイズで表示します。	
	文書ウィンドウにドキュメント全体が表示されるようになります。	
	文書ウィンドウの幅に合わせて、ドキュメントが表示されます。	
	文書ウィンドウから特定の語を検索する場合に利用します。	

各アイコンのより詳しい説明は、Acrobat Readerのメニューバーから[ ヘルプ(H) ] - [ Readerのヘルプ(R) ]を実行すると表示されるGUIDEをご覧ください。

## DMAの設定方法 ( Windows2000 )

Windows 2000をご利用の方は、以下の手順でDVDドライブの転送モードを「DMA」に変更して下さい。

[ スタート ] ボタンをクリック [ 設定(S) ] を選択 [ コントロールパネル(C) ] をクリックの順で操作して、「コントロールパネル」を表示します。

システムのアイコンをダブルクリックし、システムのプロパティから「ハードウェア」タブをクリックします。

[ デバイスマネージャー(D) ] ボタンをクリックします。

デバイスマネージャーに表示された一覧より、「IDE ATA / ATAPIコントローラ」をダブルクリックします。

「IDE ATA / ATAPIコントローラ」の下位よりDVDドライブ装置が接続されているIDEチャンネル(プライマリ、セカンダリ)をダブルクリックします。

ご利用の環境により、DVDドライブが接続されているIDEチャンネルは異なります。

「詳細設定」タブをクリックします。

DVDドライブが接続されているデバイスの「転送モード(T)の設定」を「PIOのみ」から「DMA(利用可能な場合)」に変更します。

[ OK ] ボタンをクリックします。

システム設定の変更ダイアログが表示されます、[ はい(Y) ] ボタンをクリックしてシステムの再起動を行います。

## ソフトウェア( VARODVD )の構成

VARODVD は、「スクリーン」と「操作パネル」の2つのコンポーネントから構成されています。

### スクリーン

DVD / VideoCD / AudioCD / 映像ファイル等の映像コンテンツを画面表示するのに使います。



スクリーンについて

### 操作パネル

DVD / VideoCD / AudioCD / 映像・音楽ファイルの再生、停止などを操作するコントローラです。



操作パネルについて



## DVD / VideoCD / AudioCD の再生方法

VARODVD でディスクメディア ( DVD、VideoCD、AudioCD ) を再生する方法を説明します。

### 【 実行手順 】

VARODVD を起動します。

再生を行うメディア ( DVD、VideoCD、AudioCD ) をドライブ装置にセットします。

VARODVD の操作パネルから再生ボタンを押すと、再生が開始されます。



操作パネルの再生ボタンを押しても再生が開始できないメディア (再生のために独自のアプリケーションが組み込まれているタイトル) は、**ディスプレイパネル** のチャプターセクタから **1** をクリックすると再生が開始できます。

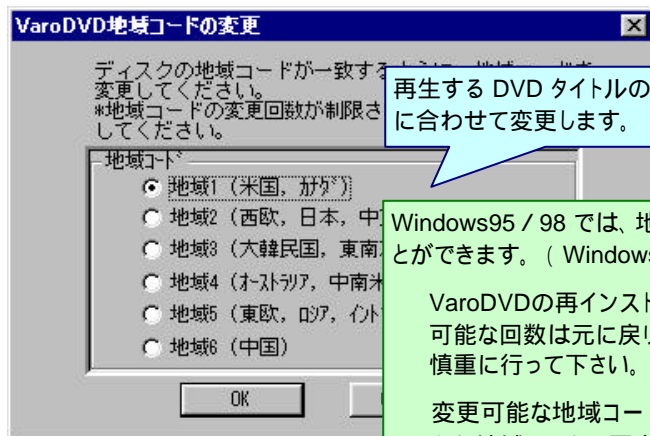
## 地域コード(リージョンコード)について

DVD の映画タイトルは、ほとんどの場合「地域コード」によって保護されています。

地域コードで保護されたDVDタイトルは、DVDプレイヤー( VARODVD )、DVDタイトルの2つ( フェーズ2以降のDVDドライブ装置の場合は、ドライブ装置を含めた3つ)の地域コードが一致していないと見ることができません。

VARODVD では、ソフトウェアの導入時に地域コードを設定しますが、導入時に設定した地域コードと異なる DVD タイトルを再生しようとすると、地域コードの変更ダイアログが表示されます。

VARODVD に設定されている地域コードと異なる DVD タイトルは、以下のダイアログで DVD タイトルの地域コードに合わせて設定を変更しないと、再生することはできません。



再生する DVD タイトルの地域コードに合わせて変更します。

Windows95 / 98 では、地域コードを最高5回まで変更することができます。( Windows 2000では、1回のみ変更可能 )

VaroDVDの再インストールを行っても、地域コードの変更可能な回数は元に戻りませんので、地域コードの変更は慎重に行ってください。

変更可能な地域コードの回数を消化すると、最後に変更した地域コードに固定されます。



## 映像ファイル / 音楽ファイルの再生方法

VARODVDで映像ファイル / 音楽ファイルを再生する方法を説明します。

### 【再生可能なファイル】

VARODVDでは、以下の形式の映像ファイル / 音楽ファイルが再生できます。

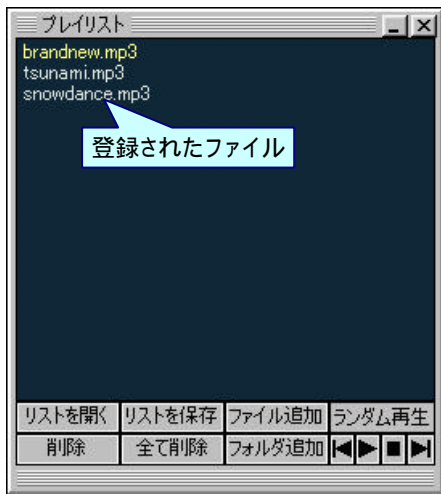
映像ファイル	Aviファイル( *.avi ) QuickTimeファイル( *.mov, *.qt ) MPEGファイル( *.mpe, *.m1v, *.m2v, *.mpg, *.dat, *.mpeg, *.vob, *.mps )
音楽ファイル	Mp3ファイル( *.mp3 ) Wavファイル( *.wav ) Midiファイル( *.mid )

### 【実行手順】

VARODVDの操作パネルから[ プレイリスト ]ボタンをクリックしてプレイリストのダイアログを表示します。



[ファイル追加]ボタンまたは、[フォルダ追加]ボタンをクリックして再生を行う映像ファイル、音楽ファイルをプレイリストに登録します。



#### [ファイル追加]ボタン

このボタンをクリックすると、ファイルを指定するためのダイアログが表示されます。

表示されたダイアログで映像または、音楽ファイルを指定して、[開く]ボタンをクリックすると、プレイリストにファイルが登録されます。

#### [フォルダ追加]ボタン

このボタンをクリックすると、フォルダを指定するためのダイアログが表示されます。

表示されたダイアログからフォルダを選択して、[OK]ボタンをクリックすると、指定したフォルダ内のファイルがプレイリストに登録されます。

プレイリストダイアログから[▶]ボタンをクリックするか、操作パネルの再生ボタンをクリックすると、プレイリストに登録されているファイルの再生が開始されます。



または



## 【プレイリストダイアログのボタンについて】

[ファイル追加]、[フォルダ追加]以外のボタンの機能は以下の通りです。

[ファイル追加]、[フォルダ追加]ボタンの機能については、前ページをご覧ください。

[リストを保存]で保存したプレイリストの登録ファイルを読み込みます。

プレイリストに登録したリストをファイルへ保存します。

プレイリストに登録した一覧のファイルをランダムに再生します。

このボタンをクリックして有効になっている場合は、黄色の反転表示になります。

[ランダム再生]の指定を行っていない場合は、登録されている順番で再生が行われます。

1つ前のファイルを再生します。

ファイルを再生します。

再生中のファイルを一時停止します。

次のファイルを再生します。

登録されているすべてのファイルをプレイリストから削除します。

選択されているファイルをプレイリストから削除します。

## 操作パネルについて

操作パネルのボタン等の機能について説明します。

下の画像の各部をクリックすると、説明のあるページにジャンプします。



### 瞬間移動バー



再生中コンテンツの経過を表しています。  
この部分のつまみを左右にドラッグすることにより、任意の部分にジャンプして再生することができます。

※ 瞬間移動バーのつまみをドラッグすると、ディスプレイパネルの時間が連動しますので、容易に再生位置が指定できます。

### 基本操作ボタン



DVD/VideoCD/AudioCD や映像・音楽ファイルの再生、停止、早送り、巻戻しなどの VARODVD の基本操作を行うために使用するボタンです。

※ 家庭用ビデオデッキと同様の感覚で操作できます。

 前のトラック ( PageUp )

1つ前のチャプター(章)を再生します。

※ 映像・音楽ファイルの再生時は、1つ前のファイルが再生されます。

 次のトラック ( PageDown )

次のチャプター(章)を再生します。

※ 映像・音楽ファイルの再生時は、次のファイルが再生されます。



巻戻し ( Ctrl + )

### 左クリック

このボタンを左クリックすると、[2倍速巻戻し再生] [4倍速巻戻し再生] [8倍速巻戻し再生]の順で再生速度が切り換わります。

※ VideoCD や映像ファイルの再生時は、「2倍速巻戻し再生」になります。

### 右クリック

このボタンを右クリックすると、巻戻しの再生速度を指定する以下のメニューが表示されます。

<< 2x (2)	2倍速巻戻し再生 (標準再生の2倍の速度で逆再生されます。)
<< 4x (4)	4倍速巻戻し再生 (標準再生の4倍の速度で逆再生されます。)
<< 8x (8)	8倍速巻戻し再生 (標準再生の8倍の速度で逆再生されます。)

※ VideoCD や映像ファイルでは、上記のメニューは表示されません。

※ 巻戻し中、音声は出力されません。





早送り ( Ctrl + )

### 左クリック

このボタンを左クリックすると、[2倍速早送り再生] [4倍速早送り再生] [8倍速早送り再生]の順で再生速度が切り換わります。

※ VideoCD や映像ファイルの再生時は、「2倍速早送り再生」になります。

※ 早送り中、音声は出力されません。( DVD の再生時 )

### 右クリック

このボタンを右クリックすると、再生速度を指定する以下のメニューが表示されます。

>> 1/8x	1 / 8スロー再生 ( 標準再生の8分の1の速度で再生されます。 )
>> 1/4x	1 / 4スロー再生 ( 標準再生の4分の1の速度で再生されます。 )
>> 1/2x	1 / 2スロー再生 ( 標準再生の2分の1の速度で再生されます。 )
>> 2x (2)	2倍速早送り再生 ( 標準再生の2倍の速度で再生されます。 )
>> 4x (4)	4倍速早送り再生 ( 標準再生の4倍の速度で再生されます。 )
>> 8x (8)	8倍速早送り再生 ( 標準再生の8倍の速度で再生されます。 )

※ VideoCDと映像ファイルの再生時、上記のメニューは表示されません。


 再生 ( Enter )

DVD／VideoCD／AudioCD／プレイリストで指定した映像・音楽ファイルの再生を開始します。

 一時停止 ( Space )

コンテンツ( DVD／VideoCD／AudioCD／映像・音楽ファイル )の再生を一時停止します。  
( 再生を再開する場合は、再生ボタンを押して下さい。 )

※ 一時停止中に[ 一時停止 ]ボタンを押すと、「コマ送り」になります。

 停止 ( Esc )

コンテンツ( DVD／VideoCD／AudioCD / 映像・音楽ファイル )の再生を停止します。



## レジューム ( Ctrl + C )

VARODVD は、停止ボタンをクリックして DVD タイトルの再生を終了すると、停止位置の情報がブックマークに登録されます。

次回、DVDタイトルの再生時にレジュームボタンをクリックすると、前回の停止位置から再生を再開することができます。

※ DVD タイトルの再生を開始してもオープニング ( 製作会社のロゴが表示される映像 ) の再生中は、レジュームボタンを利用することはできません。

( オープニングが終了して、本編の再生が開始されるとレジュームボタンが有効になります。 )

※ DVDタイトルによっては、レジューム機能が正常に働かない場合があります。



## 戻る

このボタンを押すと、タイトルで決められている再生位置に戻って再生を行います。

戻る位置は、タイトルによって異なります。

※ タイトルによっては、この機能に対応していない場合があります。

 **終了 ( Alt + X )**

VARODVD を終了します。

 **DVD / ビデオCD モード**

VARODVD を DVD / VideoCD / AudioCDなどのディスクメディアの再生モードに切り換えます。  
ドライブ装置にDVD、VideoCD、AudioCD がセットされている場合は再生が開始されます。

 **プレイリスト**

このボタンを押すと、再生するファイルを選択するためのダイアログが表示されます。

## イジェクト

DVD／CD-ROMドライブ装置のトレイの開閉を行います。  
DVD や CD-ROMメディアをドライブ装置から取り出す場合に使用します。

## 環境設定

このボタンを押すと、環境設定を行うためのダイアログが表示されます。

[環境設定 \(全般プロパティ\)](#)

[環境設定 \(パレンタルレベルプロパティ\)](#)

[環境設定 \(再生プロパティ\)](#)

[環境設定 \(その他プロパティ\)](#)

[環境設定 \(オーディオプロパティ\)](#)

[環境設定 \(再生情報プロパティ\)](#)

[環境設定 \(スクリーンキャプチャプロパティ\)](#) [環境設定 \(バージョン情報プロパティ\)](#)

## 時間表示

ディスプレイパネルの時間表示 ( 再生経過時間 / 残りの再生時間 ) を切り換えます。

## 最小化

操作パネルを最小化して、Windows のタスクバーにアイコン表示します。

## リピート

リピートモード( 繰り返しなし / チャプターの繰り返し / タイトルの繰り返し )を切り換えます。

繰り返しなし	繰り返しを行いません。
チャプターの繰り返し	現在、再生中のチャプターを繰り返し再生します。
タイトルの繰り返し	現在、再生中のタイトルを繰り返し再生します。

※ 設定内容は **ディスプレイパネル** に表示されます。

## 画面サイズ

スクリーンの画面サイズ( マニュアル / オート(1倍) / フルスクリーン )を切り替えます。

マニュアル	スクリーンの枠をドラッグすることにより、ユーザーが任意にスクリーンサイズを変更することができます。 ※ マニュアルモード時に変更した画面サイズは、VARODVD を終了するまで保持されます。
オート(1倍)	タイトルのオリジナルのスクリーンサイズに切り替えます。
フルスクリーン	モニタ画面全体に映像が出力されます。

※ 設定内容は **ディスプレイパネル** に表示されます。



**+ ボリューム増加 ( Ctrl + )**

音声の出力を大きくします。

**◀ ミュート ( Ctrl + M )**

音声を消去します。

※ このボタンを再度クリックすると、音声が出力されるようになります。

**- ボリューム減少 ( Ctrl + )**

音声の出力を小さくします。

## ナビゲーションメニュー（DVDの再生中のみ操作できます）

※ この機能はタイトルメニュー、ルートメニューを備えた DVDタイトルで利用できます。

### 左クリック

このボタンを左クリックすると、DVDタイトル側に収録されているタイトルメニューが表示されます。

### 右クリック

このボタンを右クリックすると、DVDタイトル側に収録されている各メニューを呼び出すための選択メニューが表示されます。

タイトルメニュー(T)	(Ctrl+T)
ルートメニュー(R)	(Ctrl+R)
音声メニュー	(Ctrl+L)
字幕メニュー	(Ctrl+S)
アングルメニュー	(Ctrl+A)
チャプターメニュー(H)	(Ctrl+H)
継続	
タイトル(Title)	▶
チャプター(Chapter)	▶

DVDタイトル側に収録されている各メニューを呼び出してスクリーンに表示します。

※ DVDタイトル側に対応するメニューが収録されていない場合は、グレー表示されて選択することはできません。

スクリーンに表示されたメニューを終了して、DVDタイトルの再生を継続します。

表示されるサブメニューから任意にタイトルを選択すると、指定したタイトルから再生が開始されます。

表示されるサブメニューから任意にチャプターを選択すると、指定したチャプターから再生が開始されます。

## 音声切換 (DVDの再生中のみ操作できます)

※ この機能はマルチ音声に対応した DVD タイトルで利用できます。

### 左クリック

このボタンを左クリックすると、出力される音声は順次切り換わります。

### 右クリック

このボタンを右クリックすると、音声の切り換えを行うためのメニューが表示されます。

(メニューに表示される音声の数や内容は DVD タイトルによって異なります。)

- English (Normal captions)
- Japanese (Normal captions)

} 出力する音声を指定します。

※ DVDタイトルによっては、DVDタイトル側に収録されている音声メニューによってのみ音声の切り換えが行える場合があります。

## 📷 スクリーンキャプチャ (DVDの再生中のみ操作できます)

スクリーンの映像をイメージデータとして取り込んで任意のファイルに保存したり、壁紙として設定することができます。

### 左クリック

各種映像コンテンツの再生中にこのボタンを左クリックすると、ボタンを押した瞬間のスクリーンの映像がイメージデータとして取りこまれて、**環境設定(スクリーンキャプチャプロパティ)**の設定内容または、このボタンを右クリックすると表示されるメニューで指定されている内容で処理されます。

※ DVD タイトルによっては、イメージの縦横比が再生時の状態と変わる場合があります。

※ キャプチャした静止画のデータを個人で楽しむ以外、各オリジナルコンテンツの著作権者に無断で使用することは法律で禁じられています。

### 右クリック

このボタンを右クリックすると、キャプチャー後のイメージデータの処理方法を指定するメニューが表示されます。

- |              |    |                                  |
|--------------|----|----------------------------------|
| ● ファイルへ保存(D) | —— | キャプチャしたイメージをデフォルトパスに保存します。       |
| 名前を付けて保存(A)  | —— | キャプチャしたイメージを名前を付けてファイルに保存します。    |
| 壁紙-中央に表示(C)  | —— | キャプチャしたイメージをデスクトップ中央に壁紙として設定します。 |
| 壁紙-並べて表示(T)  | —— | キャプチャしたイメージを並べて壁紙に設定します。         |
| 壁紙-拡大(S)     | —— | キャプチャしたイメージを拡大して壁紙に設定します。        |
| クリップボードに転送   | —— | キャプチャしたイメージをクリップボードに転送します。       |

## アングルの変更 (DVDの再生中のみ操作できます)

※ この機能はマルチアングルに対応したDVD タイトルで利用できます。

### 左クリック

このボタンを左クリックすると、アングルの設定が順次切り換わります。

### 右クリック

このボタンを右クリックすると、アングルの切り換えを行うためのメニューが表示されます。

(メニューに表示される字幕の数や内容は DVD タイトルによって異なります。)



※ DVDタイトルによっては、DVDタイトル側に収録されているアングルメニューによってのみアングルの切り換えが行える場合があります。

 クローズドキャプションの ON / OFF ( DVDの再生中のみ操作できます )

※ この機能はクローズドキャプションに対応した DVDタイトルで利用できます。

**左クリック**

このボタンを左クリックすると、クローズドキャプションの表示 / 非表示を切り換えます。

**右クリック**

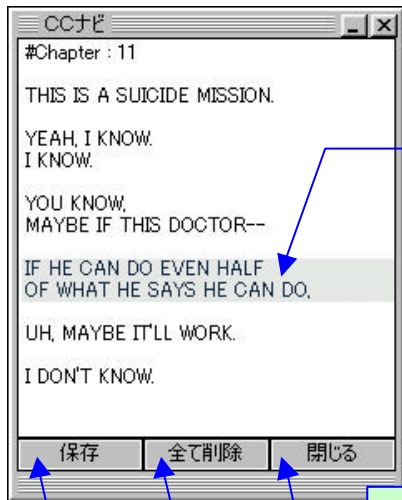
このボタンを右クリックすると、クローズドキャプションのオプションメニューが表示されます。

CCスクリーン表示	—	クローズドキャプションの表示 / 非表示切り換えます。
CCナビ	—	CCナビのウィンドウが表示されます。 <a href="#">次ページを参照</a>
CCポーズ	—	クローズドキャプションの表示直後、映像を一時停止させます。



## 【CCナビウィンドウの構成】

クローズドキャプションのオプションメニューから「CCナビ」を選択すると、以下のウィンドウが表示されます。



取込まれたキャプションをクリックすると、キャプションに対応するシーンにジャンプして再生が行われます。

CCナビのウィンドウを閉じます。

CCナビに取込まれたキャプションをクリアします。

CCナビに取込まれたキャプションをテキスト形式ファイルに保存します。

このボタンをクリックすると、ファイル名や保存先を指定するダイアログが表示されます。

 **字幕切換**（DVDの再生中のみ操作できます）

※ この機能はマルチ字幕に対応した DVDタイトルで利用できます。

**左クリック**

このボタンを左クリックすると、表示する字幕の言語が切り換わります。

**右クリック**

このボタンを右クリックすると、字幕の切り換えや字幕の表示 / 非表示を指定するためのメニューが表示されます。

（メニューに表示される字幕の数や内容は DVD タイトルによって異なります。）

Japanese (Caption with normal size character)  
English (Caption with normal size character)  
Japanese (Caption with normal size character)  
● Japanese (Caption with normal size character)  
English (Caption with normal size character)  
Japanese (Caption with normal size character)  
None

スクリーンに表示する字幕を指定します。

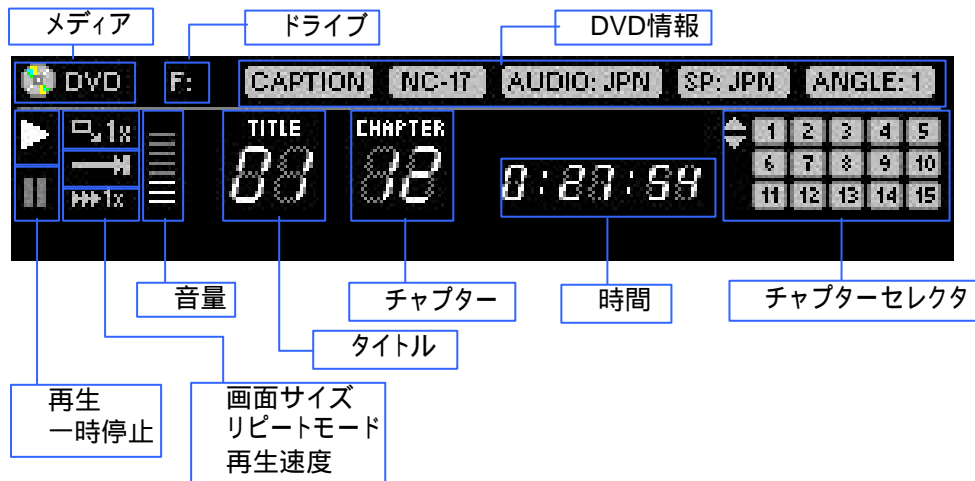
字幕の表示 / 非表示を切り換えます。

※ DVDタイトルによっては、DVDタイトル側に収録されている字幕メニューによってのみ字幕の切り換えが行える場合があります。

## ディスプレイパネルの情報





ディスプレイパネルに表示される情報について説明します。

下の画像の各部をクリックすると、説明のあるページにジャンプします。



## メディア

VARODVD で指定されている再生モードまたは、再生中のコンテンツの情報が表示されます。

- DVD の再生モード時または、DVD の再生中は  **DVD** が表示されます。
- VideoCD の再生モード時または、VideoCD の再生中は  **VCD** が表示されます。
- AudioCD の再生モード時または、AudioCD の再生中は  **ACD** が表示されます。
- ファイルの再生モード時または、ファイルの再生中は  **FILE** が表示されます。

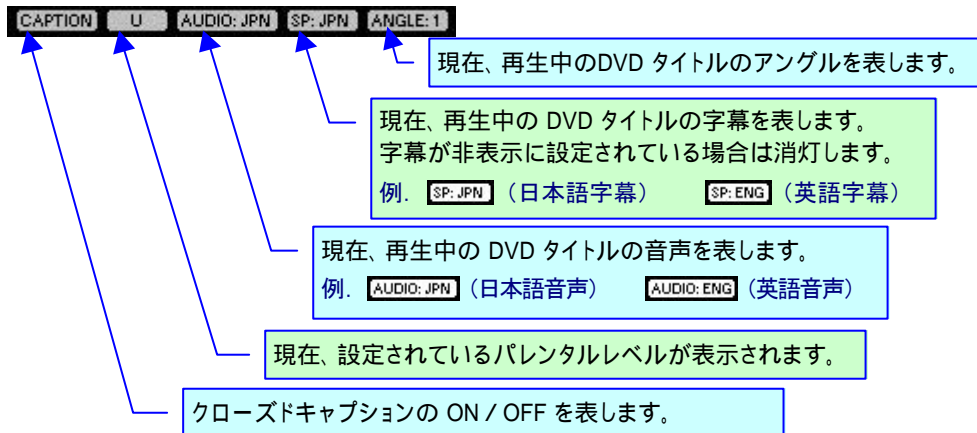
## ドライブ

VARODVD で使用する DVD / CD-ROMドライブ装置のドライブ番号が表示されます。

環境設定の [全般プロパティ](#) でドライブ装置の設定を行うことができます。

## DVD情報

VARODVDで設定されている DVDの情報が表示されます。



## 再生

再生中は、▶ が点滅します。

## 一時停止

一時停止中は、■ が点灯します。





## 画面サイズ

現在、指定されている画面サイズを表します。

操作パネルの  を押すと、この部分の表示が  (マニュアル)、 (オート(1倍))、 (フルスクリーン)の順番で表示が変化します。




## リピートモード




現在、指定されているリピートモードの設定を表します。




操作パネルの  を押すと、この部分の表示が  (繰り返しなし)、 (チャプターの繰り返し)、 (タイトルの繰り返し)の順番で表示が変化します。

## 再生速度

現在の再生速度が表示されます。表示される再生速度は以下の通りです。

	2倍速巻戻し再生時
	4倍速巻戻し再生時
	8倍速巻戻し再生時



	1 / 2スロー再生時
	1 / 4スロー再生時
	1 / 8スロー再生時

	2倍速早送り再生時
	4倍速早送り再生時
	8倍速早送り再生時

※ 通常再生時は、 が表示されます。

## 音量

音量を表すインジケータです。

操作パネルの  または、 を押すと、このインジケータのメモリが増減します。



## タイトル


再生中のDVDタイトルのタイトル番号が表示されます。

## チャプター

再生中のDVDのチャプター番号が表示されます。

## 時間


再生経過時間または、残りの再生時間が表示されます。

操作パネルのを押すと、この部分に表示される時間(再生経過時間 / 残りの再生時間)が切り換わります。

## チャプターセレクト

DVD / VideoCD / AudioCD タイトルの収録内容によって番号が点灯します。

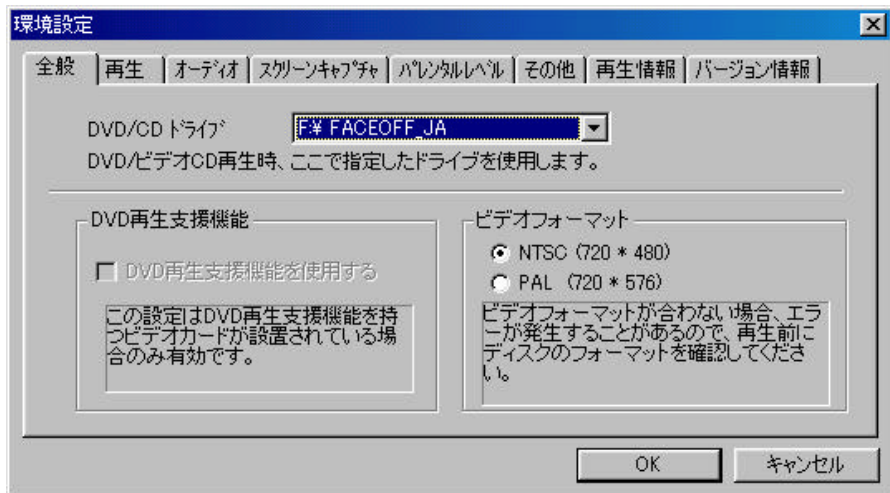
例えば、25章で構成されている DVDタイトルを再生すると、この部分の1 ~ 25の番号が点灯し、マウスでクリックすると、指定した章の再生が開始されます。

左にあるをクリックすると、ディスプレイパネルに表示されるチャプターセレクトの表示内容を切り替えることができます。

※ 操作パネルの再生ボタンを押しても再生が開始できないタイトルは、チャプターセレクトの **1** をクリックすると、再生が開始できます。

## 環境設定 ( 全般プロパティ )

下の画像の各部をクリックすると、説明のあるページにジャンプします。



## DVD / CD-ROMドライブ

VARODVD で使用する DVD または、CD-ROMドライブ装置を設定します。  
[▼]ボタンをクリックして、VARODVD で使用するドライブを指定して下さい。

## DVD再生支援機能

このオプションを有効にすると、グラフィックカードの DVD 再生支援機能が使用されるようになり、CPU の負荷が減って DVD の再生がスムーズに行われるようになります。

- ※ DVD 再生支援機能を持たないグラフィックカードやVARODVDで対応していないグラフィックカードでは、このオプションを有効にしても何も効果はありません。
- ※ グラフィックカードのDVD再生支援機能が使用されているかどうかは、DVD タイトルの再生中に環境設定の [再生情報プロパティ](#) で確認することができます。

## ビデオフォーマット

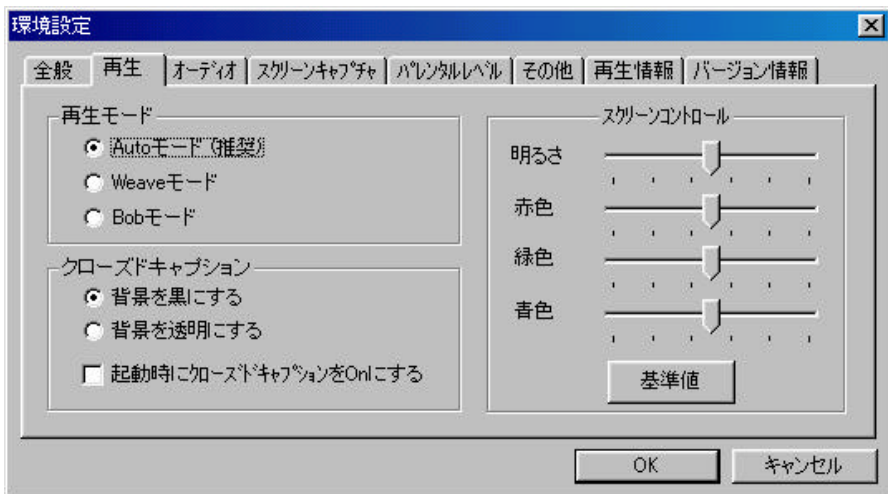
各国のテレビの放送方式に対応するための設定項目です。

NTSC 放送方式の DVD タイトルを再生する場合は「NTSC」を指定し、PAL 放送方式のDVDタイトルを再生する場合は「PAL」を指定して下さい。

※ 日本やアメリカ市場向けの DVD タイトルの放送方式は「NTSC」です。

## 環境設定 (再生プロパティ)

下の画像の各部をクリックすると、説明のあるページにジャンプします。



## 再生モード

DVD タイトルのテレビ用信号(インターレース)をコンピュータのモニターに表示できる信号(ノンインターレース)へ変換する方式を設定します。

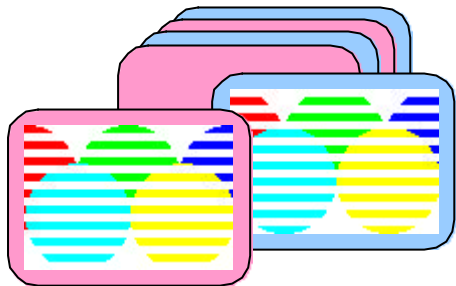
VARODVDは、信号の変換方法に Weave と Bob の2種類の技術を使用しています。

Auto モード(推奨)	常に最適な状態で画像が出力できるように DVDタイトルの信号を判断して、Weave と Bob の各モードを自動的に切り替えます。  ※ Weave または、Bobのモード切替時に画面の表示が一瞬乱れることがあります。画面の乱れが気になる場合は、Weave モードまたは、Bob モードを設定して下さい。
Weave モード 再生イメージ	テレビ用信号の奇数走査線、偶数走査線の両方を使って、1フレームを出力するため、オリジナルの美しい映像が表示できますが、フレーム数が少ないために画面切替が多い場面や動きの激しい場面では、コーミング(横縞状のノイズ)が発生しやすくなります。  フィルム素材(映画など)を DVD 化した作品に適しています。
Bob モード 再生イメージ	テレビ用信号の奇数走査線、偶数走査線を垂直方向に2倍に拡大して1フレームを出力するため、フルフレーム再生が可能で画面切替が多い場面や動きの激しい場面でもコマ落ちすることなく再生できます。 ただし、映像信号を2倍に拡大しているためにジャギー(輪郭などに発生するギザギザ)が目立つようになります。  ビデオ素材(アニメや TV番組)を DVD化した作品に適しています。

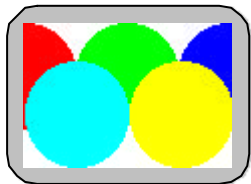
※ CPU の処理速度やグラフィックカードの性能によっても映像の品質は左右されるためどのモードがどちらが良いとは一概には言えません。

実際の映像をご覧になって、お好みの再生モードを設定して下さい。

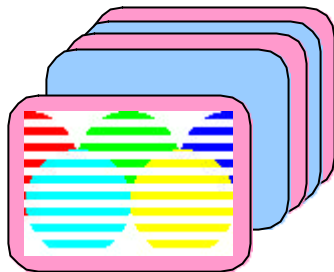
## Weave モードの再生イメージ



奇数走査線信号と偶数走査線信号を合成して、映像の1フレームを作成します。



## Bob モード再生のイメージ



奇数走査線信号、偶数走査線信号を垂直方向へ2倍に拡大して、映像の1フレームを作成します。



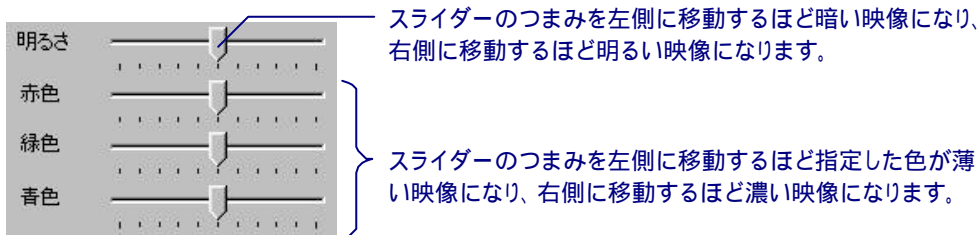
## クローズドキャプション

クローズドキャプションの表示方法についての設定を行います。

背景を黒にする	クローズドキャプションの文字の背景色が黒色になります。
背景を透明にする	クローズドキャプションの文字の背景色が透明になります。
起動時にクローズドキャプションを On にする	このオプションを有効にしておく、VARODVDの起動時にクローズドキャプションを表示するように設定します。

## スクリーンコントロール

スクリーンに表示される映像の明るさや色合い(赤色、緑色、青色)の調整を行います。各調節は、スライダーのつまみを左右にドラッグして設定します。

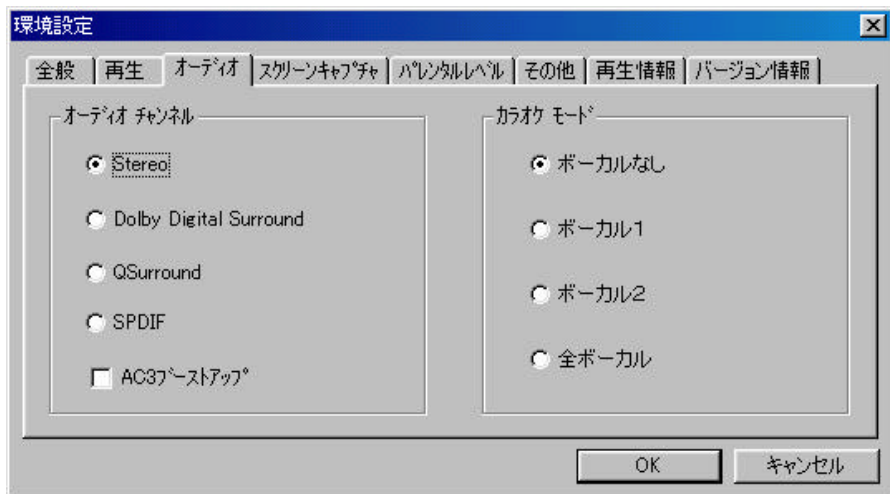


※ [ 基準値 ] ボタンをクリックすると、VARODVD の導入時の状態に戻すことができます。

※ 「DVD 再生支援機能」が有効になっていると、「スクリーンコントロール」の設定は反映されません。

## 環境設定( オーディオ プロパティ )

下の画像の各部をクリックすると、説明のあるページにジャンプします。





## オーディオチャンネル

出力される音質は各設定によってそれぞれ異なりますので、実際に聞き比べてお好みのサウンドを設定して下さい。

### 【 Stereo 】

DVD タイトルの 2 チャンネル分のサウンドを原音のまま出力します。

### 【 Dolby Surround 】

DVD タイトルのすべてのオーディオチャンネルを 2チャンネル化(ダウンミックス)してサウンドを出力します。

### 【 Qsurround 】

DVD タイトルのサウンドに仮想的なサラウンド効果を付加してサウンドを出力します。

### 【 SPDIF 】

サウンドカードに搭載されている S/PDIF出力端子を使用してサウンドを出力する場合に指定します。

※ S/PDIF出力は、CREATIVE社のS/PDIF出力端子を持つ「Sound Blaster Live!」にのみ対応しています。

### 【 AC3 ブーストアップ 】

このオプションを有効にすると、DVD タイトルのサウンドを増幅して出力します。

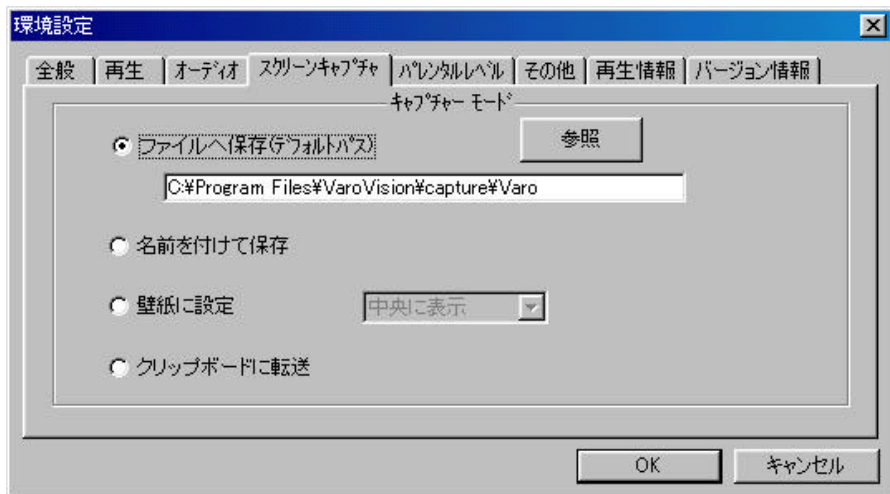
## カラオケモード

DVD カラオケ再生時のボーカル音声の出力有無を設定します。


ボーカルなし	ボーカルの音声出力をオフにします。
ボーカル1	ボーカル1の音声出力をオンにします。 (ボーカル2の音声出力はオフになります。)
ボーカル2	ボーカル2の音声出力をオンにします。 (ボーカル1の音声出力はオフになります。)
全ボーカル	ボーカル1、ボーカル2両方の音声出力をオンにします。


## 環境設定 ( スクリーンキャプチャ プロパティ )

下の画像の各部をクリックすると、説明のあるページにジャンプします。



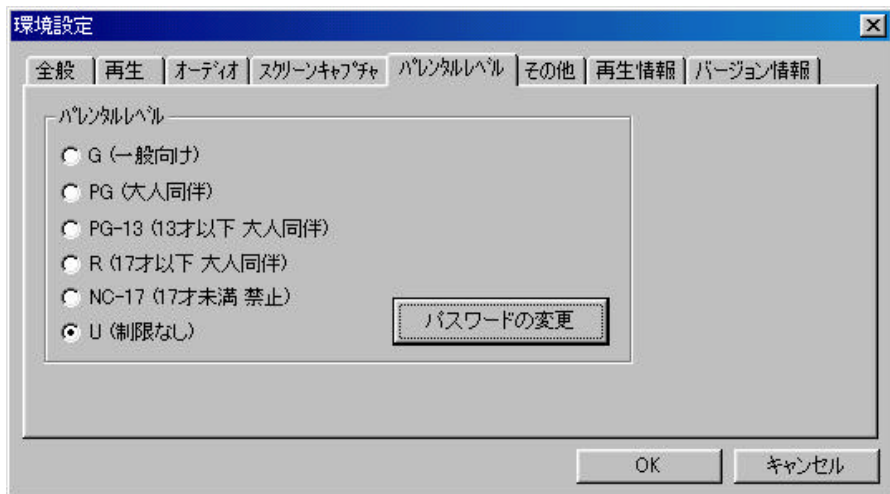
## キャプチャーモード

 (スクリーンキャプチャ) ボタンをクリックした時のキャプチャしたイメージの扱いを設定します。

ファイルへ保存 (デフォルトパス)	キャプチャしたイメージを指定したパスに自動的にファイル名を付けて保存します。  保存するファイル名は最初、「Varo001.bmp」のファイル名で保存が行われ、2回目以降は、「Varo002.bmp」、「Varo003.bmp」... のファイル名で自動的に保存が行われます。	
名前を付けて保存	キャプチャしたイメージに名前を付けてファイルへ保存します。  (スクリーンキャプチャ) ボタンをクリックすると、ファイル名、ファイルの保存先を指定するためのダイアログが表示されます。	
壁紙に設定	キャプチャしたイメージを Windows の壁紙に設定します。 壁紙の設定方法は、以下の3種類より選択できます。	
	中央に表示	キャプチャしたイメージをデスクトップ中央に壁紙として設定します。
	並べて表示	キャプチャしたイメージを並べて壁紙に設定します。
	拡大	キャプチャしたイメージを拡大して壁紙に設定します。
クリップボードに転送	キャプチャしたイメージをクリップボードへコピーします。	

## 環境設定( パレンタルレベルプロパティ )

下の画像の各部をクリックすると、説明のあるページにジャンプします。



## パレンタルレベル

映像及び音声の内容が視聴者に適切なものかをDVDタイトルに設定されたパレンタルレベル(視聴制限レベル)を使って判断し、暴力シーンやアダルトコンテンツ等を子供等に視聴できないようにパスワードを設定して抑止するための機能です。

※ この機能はパレンタルレベルを持つDVD タイトルで有効です。

子供等の視聴に適さないコンテンツであっても、パレンタルレベルが設定されていない DVD タイトルでは、パスワードの確認なしに再生を行うことができます。

### 【パレンタルレベル設定後の動作について】

例えば、パレンタルレベルを「R(17才以下 大人同伴)」に設定した場合は、以下の内容で視聴制限が行われます。

パレンタルレベル

- G (一般向け)
- PG (大人同伴)
- PG-13 (13才以下 大人同伴)
- R (17才以下 大人同伴)
- NC-17 (17才未満 禁止)
- U (制限なし)



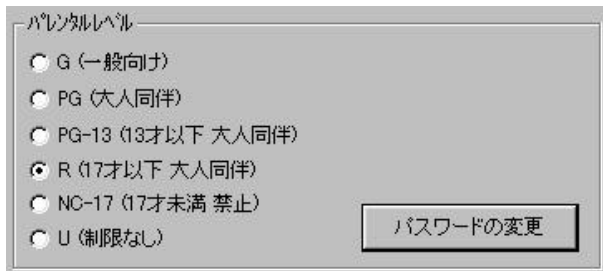
「R(17才以下 大人同伴)」よりも低いパレンタルレベルのDVDタイトルであれば、パスワードの確認無しに再生することができます。



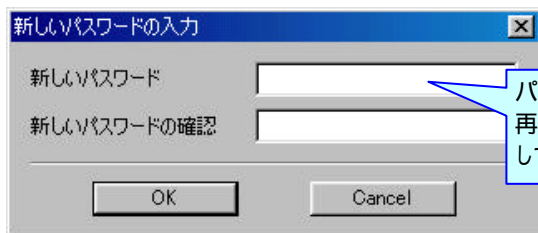
「R(17才以下 大人同伴)」、「NC-17(17才以下 禁止)」のパレンタルレベルが設定されたDVDタイトルはパスワードの入力が求められ、正しいパスワードを入力しないと再生を行うことはできません。

## 【 実行手順 】

パレンタルレベルの選択肢から視聴者レベルを選択します。



パスワードの設定画面が表示されます。



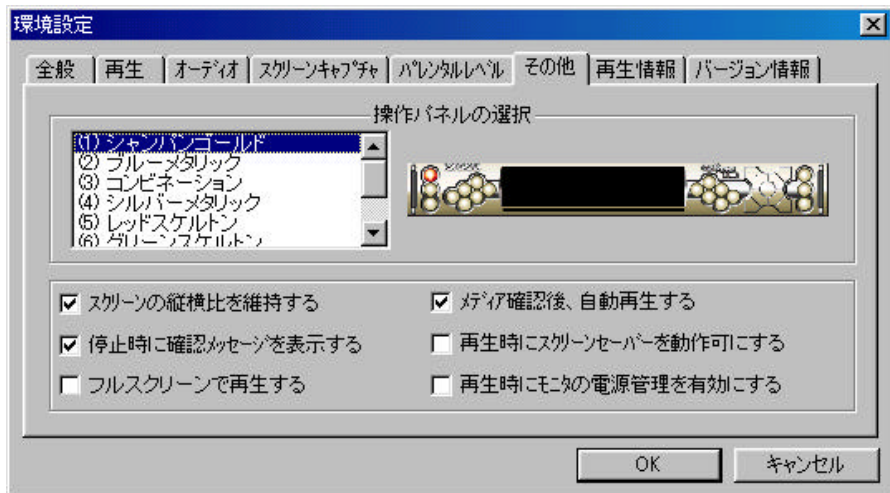
パレンタルレベルを持つDVDタイトル再生時の解除用のパスワードを設定して、[ OK ]ボタンをクリックします。

設定したパスワードは、忘れないようにメモを残すなどして保管して下さい。

※ 設定したパスワードは、プロパティの[ パスワードの変更 ]ボタンをクリックすると表示されるダイアログで変更することができます。

## 環境設定(その他プロパティ)

下の画像の各部をクリックすると、説明のあるページにジャンプします。





## 操作パネルの選択

VARODVD の操作パネルのデザインを変更します。

VARODVDには、以下の7種類の操作パネルが用意されており、左のリストボックスからイメージファイルをクリックして指定するだけでお好みの操作パネルを設定することができます。



( シャンパンゴールド )



( レッドスケルトン )



( ブルーメタリック )



( グリーンスケルトン )



( コンビネーション )



( ブルースケルトン )



( シルバーメタリック )

## スクリーンの縦横比を維持する

このオプションが有効になっている場合、スクリーンを縦方向に拡大または、縮小すると同時に横方向へも拡大、縮小してアスペクト比率( 4 : 3、16 : 9 )が常に維持されます。

## 停止時に確認メッセージを表示する

操作パネルの停止ボタンを押すと、再生中のコンテンツの停止を確認するメッセージが表示されるようになり、メッセージボックスの[ はい ]ボタンをクリックすると再生を停止します。

## フルスクリーンで再生する

このオプションが有効になっている場合、タイトルの再生を開始すると、画面サイズの設定が自動的に **フルスクリーン** の設定になります。

## メディア確認後、自動再生する

このオプションが有効になっている場合、ドライブ装置にメディア ( DVD/VideoCD/AudioCD ) をセットすると、自動的に再生が開始されます。

## 再生時にスクリーンセーバーを動作可にする

このオプションが有効になっている場合、Windowsで設定されているスクリーンセーバーが動作可能になります。

## 再生時にモニタの電源管理を有効にする

このオプションが有効になっている場合、Windowsで設定されている省電力モードなどの電源に関する動作が可能になります。

## 環境設定 (再生情報プロパティ)

下の画像の各部をクリックすると、説明のあるページにジャンプします。



## フィルタ情報

VARODVD で各種コンテンツ（DVD／VideoCD／AudioCD／映像ファイル／音楽ファイル）の再生に使用されている外部モジュールが表示されます。

フィルタ情報に表示された一覧からモジュールを選択して、[プロパティ]ボタンをクリックすると、各モジュールの設定画面が表示されて、詳細な設定を行うことができますが再生に直接影響を及ぼしますので、専門の知識を有する方以外は設定を変更しないで下さい。

VARODVDで再生が行われていない場合、このボックスには何も表示されません。

また、再生するコンテンツ（DVD／VideoCD／AudioCD／映像ファイル／音楽ファイル）によって表示される内容は異なります。

## 再生状況

再生中のDVDタイトルの地域コードやCPUの拡張機能（SSE、MMX、3D Now!等）の使用有無、グラフィックカードの再生支援機能の動作有無および動作スペックなどの情報が表示されます。

※ ここに表示される内容は、現在のハードウェアの能力を確認するためのものです。

## 環境設定(バージョン情報プロパティ)



弊社、サポートサービスをご利用時にサポート担当者が VARODVD のバージョンをお聞きする場合があります。

その場合は、このプロパティに表示されるバージョン情報の内容をお答えください。

## スクリーンについて

VARODVDで再生する映像コンテンツ( DVD、VodeoCD、各種映像ファイル)は、すべて以下のスクリーンウィンドウに映像が出力されます。

このボタンを押すと表示される「常に手前に表示(A)」項目をクリックして有効にすると、スクリーンのウィンドウは、他のウィンドウよりも常に手前に表示するように設定されます。

この機能が有効になっている場合、「常に手前に表示(A)」の前にチェックマークが表示されます。

スクリーン上でダブルクリックするとスクリーンの画面サイズが [マニュアル] → [オート(1倍)] → [フルスクリーン] の順で切り換わります。

スクリーン上でマウスの右ボタンをクリックすると、ショートカットメニューが表示されます。

## ショートカットメニュー

フルスクリーン(F)	(Ctrl+F)
オート1倍(L)	(Ctrl+U)
マニュアル(M)	(Ctrl+N)
再生(P)	(Enter)
一時停止(U)	(Space)
停止(Q)	(ESC)
前のトラック(V)	(PageUp)
次のトラック(X)	(PageDown)
早送り	(Ctrl+Right) ▶
巻戻し	(Ctrl+Left) ▶
タイトルメニュー(T)	(Ctrl+T)
ルートメニュー(R)	(Ctrl+R)
継続	
タイトル(V)	▶
チャプター(H)	▶
音声(A)	▶
字幕(S)	▶
アングル(G)	▶
クローズドキャプション(C)	▶
ブックマーク(B)	▶
A-Bリピート A設定	(Ctrl+Q)
ズーム	(Ctrl+Z)
パンスキャン	(Ctrl+P)
スクリーンキャプチャ(E)	(Ctrl+C)
音声録音	(Ctrl+E)
操作パネルの表示 (B)	(Ctrl+B)
終了(X)	(Alt+X)

スクリーン上でマウスの右ボタンをクリックすると、操作パネルの各機能をメニュー化した左図のショートカットメニューが表示され、VARODVD が備えるほとんどの機能を実行することができます。

**左のメニューの各コマンドをクリックすると説明のあるページにジャンプします。**

※「ブックマーク」、「パンスキャン」などVARODVDの機能の一部は、ショートカットメニューからのみ実行可能な機能があります。

## ブックマーク機能

ブックマークは、再生中タイトルの任意の位置にブックマーク(しおり)を記録する機能です。次回、再生時は記録したブックマークを指定することにより、続きから再生を再開することができます。

記録されたブックマークは、タイトルごとに情報が保持されますので、異なるタイトル間でブックマークが混在することはありません。

※ DVDタイトルによっては、ブックマーク機能が正常に働かない場合があります。

### 【ブックマークの登録方法】

- ① DVDタイトルを再生します。
- ② ブックマークを記録したいシーンになったらスクリーン上で右クリックし、ショートカットメニューから「ブックマーク」-「追加」を選択するとブックマークが登録されます。

### 【ブックマークの実行方法】

- ① DVDタイトルを再生します。
- ② スクリーン上で右クリックし、ショートカットメニューから「ブックマーク」-「ブラウザ」を選択します。

※ 記録したブックマークを一覧表示するダイアログが表示されます。

- ③ ダイアログに表示された一覧からブックマークを選択して、[ジャンプ]ボタンをクリックすると、ブックマークの登録を行ったシーンより再生が開始されます。



## 【ブラウザのボタンについて】

時間	区分	タイトル	チャプタ
00:13:33		1	5
00:45:28		1	14
01:00:10		1	19
01:08:09		1	23
01:42:26		1	31
02:10:08	前回停止位置	1	38

ジャンプ	削除	追加
全て削除	サムネイル表示	閉じる

一覧で選択されているブックマークの位置から再生を開始します。

一覧で選択されているブックマークを削除します。

現在、スクリーンで再生されているシーンをブックマークに登録します。

ブックマークブラウザを閉じます。

ブックマークブラウザに表示されているすべてのブックマークを削除します。

ブックマーク登録時のシーンをサムネイル形式で一覧表示する画面に切り替えます。



## A-B リピート機能

任意に設定した2箇所( A点、B点 )の間隔を繰り返し再生する機能です。

### 【 実行手順 】

- ① DVDタイトルを再生します。
- ② リピートの起点となる位置になったらスクリーン上で右クリックし、ショートカットメニューから「 A - B リピート A設定 」を選択します。

※ 瞬間移動バーにA点を表す赤いマークが表示されます。



- ③ リピートの終点となる位置になったらスクリーン上で右クリックし、ショートカットメニューから「 A - B リピート B設定 」を実行します。

※ 瞬間移動バーにB点を表す2つ目の赤いマークが表示されます。





- ④ 終点(B点)の指定後は、A点～B点間が繰り返し再生されます。

※ ショートカットメニューから「 A - B リピート 解除 」を実行すると、設定を解除することができます。

## ズーム機能

再生中の映像の任意部分をスクリーンに拡大して再生する機能です。

### 【実行方法】

- ① DVDタイトルを再生します。
- ② スクリーン上で右クリックし、ショートカットメニューから「ズーム」を選択します。  
※ マウスカーソルが  から  に変わります。
- ③ 映像の拡大したい部分の左上を起点としてマウスの左ボタンをクリックし、ボタンを押したままの状態ですり下方方向にマウスを移動して拡大表示する範囲を指定します。  
※ 選択範囲を表す、四角の枠が表示されます。
- ④ マウスのボタンから手を離します。  
※ 範囲指定された部分の映像が自動的に拡大されてスクリーンに表示されます。

## パンスキャン機能

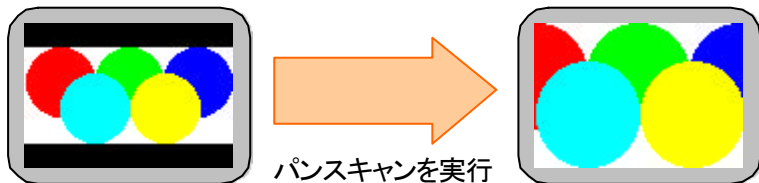
パンスキャンは、映画館やワイドテレビ向けのコンテンツ(アスペクト比16:9)をパソコン用のモニター(アスペクト比4:3)の画面いっぱいに映像を表示するための機能です。

パンスキャン機能は、画面サイズが「フルスクリーン」になっている場合に利用できます。

DVDタイトルによっては、パンスキャン機能が正常に働かない場合があります。

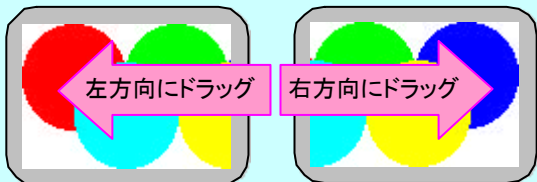
### 【実行方法】

- ① 「フルスクリーン」の画面サイズでDVDタイトルを再生します。
- ② スクリーン上で右クリックし、ショートカットメニューから「パンスキャン」を選択します。



上下の黒帯部分が取り除かれて画面いっぱいに映像が表示されるようになります。

パンスキャンモード時はスクリーン上の映像を右または、左方向にドラッグ(マウスの左ボタンを押したまま移動)すると、カットされた左右部分の映像をいつでも画面に表示することができます。



## 音声録音機能

再生中のDVDタイトルのオーディオ出力をWav形式でファイルに録音します。

※ Wav形式による録音は非圧縮方式のため、1分程度の録音に約 10MBの容量が必要です。

### 【 実行方法 】

- ① DVDタイトルを再生します。
- ② 音声録音の開始位置になったらスクリーン上で右クリックし、ショートカットメニューから「音声録音」を選択します。
- ③ 録音するファイル名、保存先の設定を行うためのダイアログが表示されます。  
※ 録音先のファイル名、保存先のドライブ、保存先のフォルダ等を設定して、  
[ 保存 ] ボタンをクリックします。
- ④ 録音中は、画面に以下のダイアログが表示されて録音経過が表示されます。



[ 停止 ] ボタンをクリックすると、録音を終了することができます。

## VARODVD のアンインストール

VARODVDは、アンインストールプログラムを実行することにより、WindowsからVARODVDのシステムを簡単に削除することができます。

### 【 実行方法 】

- ① [ スタート ] ボタンをクリックします。
- ② スタートメニューの「プログラム(P)」を選択します。
- ③ プログラムメニューの「Varo Vision VaroDVD」を選択します。
- ④ 「Varo Vision VaroDVD」のプログラムフォルダから「Unintall VaroDVD 2000」をクリックします。
- ⑤ アンインストールの確認を行うメッセージが表示されます。  
※ [ はい ] ボタンをクリックすると、アンインストールが開始されます。
- ⑥ アンインストールが完了したら、[ OK ] ボタンをクリックして終了します。

## トラブルシューティング

DVD／VideoCD／AudioCD が再生できない。

- ① ドライブに DVD／VideoCD／AudioCD のディスクがセットされているかご確認下さい。
- ② VARODVD の環境設定でドライブ装置の設定 が正しく行われているかご確認下さい。  
複数のドライブ装置を使用している場合や仮想CD 化ソフトウェアを導入している場合は DVD ドライブ装置が VARODVD で使用するドライブに設定されていない場合があります。
- ③ ドライブ装置が Windows で正しく認識されているかご確認下さい。

Windows 95／98の確認手順	Windows 2000の確認手順
<ol style="list-style-type: none"><li>1. スタートボタンをクリック</li><li>2. 設定(S)を選択</li><li>3. コントロールパネル(C)を選択</li><li>4. システムをダブルクリック</li><li>5. デバイスマネージャのタブをクリック</li><li>6. デバイスマネージャから「 CD-ROM 」をダブルクリック</li></ol>	<ol style="list-style-type: none"><li>1. スタートボタンをクリック</li><li>2. 設定 (S)を選択</li><li>3. コントロールパネル (C)を選択</li><li>4. システムをダブルクリック</li><li>5. ハードウェアのタブをクリック</li><li>6. デバイスマネージャのボタンをクリック</li><li>7. デバイスマネージャから「 DVD/CD-ROM 」をダブルクリック</li></ol>

上記の手順を実行した場合にDVD-ROMドライブ装置名が表示され、「×」または、「！」の記号が表示されていなければ、DVDドライブ装置は正しく認識されています。

## 「フィルター構築に失敗」のメッセージが表示される。

- ① VARODVD の動作に必要な条件を満たしているかご確認下さい。

VARODVD の動作に必要な環境は、製品パッケージの裏面または、製品に添付している冊子に記載しています。

- ② 色数(8ビットまたは、16ビット)、解像度 1024×768 以下の画面設定に変更してご確認下さい。

色数(8ビット)、解像度(800×600)の画面設定でも問題が解決されない場合は、グラフィックカードまたは、グラフィックカードのドライバに問題があると考えられます。

- ③ グラフィックカード、サウンドカードのドライバが最新のものがご確認下さい。

ドライバについての情報や入手方法、導入方法は、ご利用になっているグラフィックカード、サウンドカードの各メーカーにお問い合わせ下さい。

※ 1つ前のドライバにダウングレードすることで、この問題が解決する場合があります。

- ④ 上記の①②③を確認しても問題が解決されない場合は、VARODVD の動作に必要なファイルやモジュールが破損している可能性があります。

VARODVD をアンインストールした後、再インストールを実行して下さい。



## スムーズな再生が行われぬ。

- ① VARODVD の動作に必要な条件を満たしているかご確認下さい。

VARODVD の動作に必要な環境は、製品パッケージの裏面または、製品に添付している冊子に記載しています。

- ② DVDドライブ装置のDMA 転送の設定が有効になっているかご確認下さい。

Windows 95/98 のDMA 転送の設定方法については、製品に添付している冊子をご覧ください。  
Windows 2000 のDMA 転送の設定方法については、「[DMA の設定方法](#)」をご覧ください。

- ③ 常駐ソフトやウィルス駆除ソフトウェアが動作していないかご確認下さい。

他のアプリケーションが動作していると、CPUパワーが分散されてしまい、VARODVDの動作に必要な条件がクリアできないためにコマ落ちなどの現象が発生する場合があります。

VARODVDをご利用になる場合は、他のソフトウェアが動作しないように常駐ソフトを終了しておくか、一時的に動作しないように設定しておく必要があります。

- ④ 再生モードの設定を変更してお試し下さい。

VARODVDでは、「Weave」と「Bob」の2種類の再生技術を使用しています。

「Weave」モードでは、オリジナルに忠実な美しい映像再生を行うことができますが、動きの激しいシーンが連続する場面では、スムーズに再生できない可能性があります。

一方、「Bob」モードは、「Weave」モードよりも映像品質が若干低下しますがフルフレームによる再生が可能です。

現在、再生モードの設定が「Auto」または、「Weave」になっている場合は、「Bob」に設定を変更してご確認下さい。

## Windows 98／Windows 2000 上で DMA 転送の設定が行われない。

- ① マザーボードが非インテル系のチップセットを使用している場合、Windows 98／2000 の標準のドライバでは対応できないためにこの現象が起こることがあります。

ハードウェアメーカーやマザーボードベンダーから、DMA転送をサポートしたチップセットのドライバをダウンロードしてインストールを行って下さい。

ドライバについての情報や入手方法、導入方法は、ご利用になっているコンピュータの販売元やマザーボードベンダーにお問い合わせ下さい。

- ② ご使用のDVDドライブがSCSI接続の場合は DMAの設定項目はありません。

DMA 転送の項目は、IDE 接続の DVD-ROMドライブを使用している場合に表示されます。

※ VARODVD は、Windows 2000 の環境でのみ SCSI接続による DVD-ROMドライブをサポートしています。

## その他

- ① VARODVDは、DirectXの技術をサポートしており、現在使用中のグラフィックカード、サウンドカードが DirectXをサポートしていない場合に不具合が発生することがあります。

グラフィックカード、サウンドカードの交換を行う以外に解決できる方法はありません。

※ Dxdiag ( C:¥Program Files¥DirectX¥Setup に格納 ) でグラフィックカード、サウンドカードのDirectXの対応テストを行うことができます。

- ② 他社製の DVD ソフトウェアが導入されていると不具合が発生する場合があります。

他社製のDVD ソフトウェアのアンインストール後にVARODVD を実行して下さい。

## ユーザーサポート

本製品に添付されている登録証に必要事項をご記入の上、株式会社 高電社 ユーザーサポート係へご返送下さい。弊社では登録証でご登録いただいた正規ユーザー様に対してのみサポートサービス、アフターサービスを受け付けております。

### サポートサービス

弊社では、プログラムが正常に動作しない、オペレーションがうまく実行できないなどのマニュアルを参照しても解決できない問題にお応えするユーザーサポート係を設置しています。

サポートサービスをご利用になる場合は、マニュアルの該当ページと [トラブルシューティング](#) をよくご覧になり再度、操作方法などをご確認下さい。また、以下に示す項目をチェックすることにより、問題が解決される場合がありますので是非ご確認下さい。

- ハードウェアや周辺機器は正しく接続されていますか？
- 本製品を使用する上で必要な環境がすべて揃っていますか？
- 本パソコン本体の設定 ( BIOS など ) を変更していませんか？
- 本製品を利用する上で無関係な常駐ソフトやアプリケーションが起動していませんか？

ユーザーサポートをご利用になる場合は、弊社の担当者が迅速に解決策をユーザー様にご提供できるようにご連絡の前に次の情報をご確認下さい。

- お問い合わせの製品名とバージョン ● 登録証No.
- ご使用中のパソコン本体の名称 ● コンピュータの実装メモリとハードディスクの空き容量
- 接続している周辺機器 ● コンピュータに実装している拡張ボードの種類

## お問い合わせ先

所在地	〒545-0011 大阪府大阪市阿倍野区昭和町3-7-1 株式会社 高電社 ユーザーサポート係
電話番号	(06) 6628 - 2882
受付時間	AM10:00～12:00 PM1:00～5:00 (土曜、日曜、祝祭日、夏季休暇、年末年始休暇を除く)
FAX	(06) 6629 - 3841 ( 24 時間受付 )

電話でのお問い合わせは、上記の電話番号にて受付時間でのみ受け付けています。回線が込み合いご迷惑をお掛けすることもありますので、なるべく「サポート用紙」に必要事項をご記入の上、FAXまたは封書でお問い合わせ下さい。

お問い合わせの内容によっては、調査などのために回答に時間がかかる場合があります。あらかじめご了承下さい。

## WWW

弊社、インターネットホームページでは、ソフトウェアの技術情報やトラブルシューティングなどの情報を公開しています。(提供される情報や内容は予告なしに変更される場合があります。)

TOP ページ URL	<a href="http://www.mesh.ne.jp/KODENSHA/">http://www.mesh.ne.jp/KODENSHA/</a>
サポートページ URL	<a href="http://www.kodensha-s.co.jp/sstec/">http://www.kodensha-s.co.jp/sstec/</a>

※ 弊社では電子メールによるサポートサービス、アフターサービスは一切行っておりません。

